



EDEN 国語講座/第9回

【今回のねらい】

第9回では文章の要旨の読み取りをします。

文章の中から大事な部分を読み取ることで  
的確に記述問題に答えることができるようになります！

【1】 つぎの文章を読んで問に答えましょう。

① デジタル教材が学校現場に導入され、授業で活用され始めている。いわゆるマルチメディアを使った授業だ。ここでは、文字・イラスト・写真・音声・動画などによる多様な表現が可能である。また、インターネットを活用した双方向・多方向のコミュニケーションの可能性も広がっている。こういった教材は、理解力を高め、かつ発信力を身につけるために大いに役立つものと期待されている。

② **ところが**、こういったデジタル化の流れに異議を唱える人たちもいる。彼らは言う。デジタル教材は人と人とのつながりを疎遠にする、と。

③ 彼らは、電子メールなどのツールも嫌う傾向にある。「メールは人間関係を疎遠にする。自筆の手紙こそ、人と人をつなぐ。」―彼らは、そう主張する。

④ 学校の教室にテレビが初めて設置されたときも、きつと同様だったのだろう。「教室にテレビを置くんて、とんでもない！画面の中の人間との関わりしか持てなくなり、人間どうしの関わりを失う。」などと言った意見が飛んだはずだ。

⑤ **しかし**、どうだろう。今や、メールを利用しない人はほとんどおらず、テレビが置かれていない教室など、一切ないに等しい。

⑥ デジタルを嫌う人々は、どうやらそこに冷たさを感じるらしい。

⑦ たしかに、アナログが「連続性」を持つのに対し、デジタルは「断続性」を持つ。アナログは「つながって」おり、デジタルは「切れて」いる。そこに冷たいイメージを抱くのも無理はない。

⑧ アナログ時計には一秒と二秒の中間が存在するが、デジタル時計には存在しない。一秒が瞬間的に二秒に変わる。飛び越えている。切れている。

⑨ 手紙にも、中間がある。送り手から受け手へと届けられていく間に、人がいる。**また**、送り手の書いた生の筆跡が直接受け手に届く。たしかに、繋がっている。一方、電子メールは、間に人がいない。届くのも、間接的で機械的な文字だけだ。たしかに、切れている。

⑩ **しかし**、考えてみてほしい。

二手紙が一度につなげられる人数は、限られている。しかも、つながるために要する時間は多だ。それに対して、メールは、一度につながることのできる人数が事実上無限に近い。また、瞬間的につながることもできるから、その分だけ多くのコミュニケーションを交わすことができる。

二テレビも、たしかにデジタルな存在ではあるが、人々のつながりを断ち切るどころか、むしろ人々をつなぐ役目を果たしていると言える。文字・音声・動画などを同時に扱えるテレビが存在するからこそ、臨場感ある「現場」の空気が見る者に伝わり、現場と茶の間が繋がった。テレビがなければ、テレビカメラの

前にいる人々と、茶の間の人々がつながることはあり得なかった。

15 紙とペンだけで、テレビに伝え得る臨場感を伝えることはできない。遠い他国の人々の生き様をリアルに知ることができるようになったのは、テレビのおかげである。「日本人は着物を着て刀を下げている」と思う外国人が減ったのも、テレビのおかげだ。

16 そのようなつながりを、バーチャルで擬似的なものだとして切り捨てる人たちは、「他国の人々の生活を知るためには実際に他国へ行くしかない」と言うのだろうか。無理な話だ。人間どうしに限った話ではない。他の生物とのつながりについても同様だ。海の中の生物の暮らしを知るために海へもぐれというのは、無理な話だ。

17 無理だから、我々は写真を撮る。音声を録る。映像を撮る。そして、それをおして疑似体験をしようとする。たしかに、実際の体験をできるならそれに越したことはないが、それができない環境において、疑似体験は、体験に準ずる価値を持つのである。

18 文字や紙だけでは、疑似体験すらできない。

19 「ならば想像力を働かせればいいではないか」と言うかもしれない。しかし、想像するためには、結局のところそのきつかけとなる実体験が必要である。その実体験が無理ならば、疑似体験をすればいいだろう。

20 宇宙に行くことはできないが、宇宙の映像を見て宇宙を疑似体験し、それをもとに想像することはできる。もしも宇宙の映像すらなかったならば、その想像はいかにもリアリティのない、めちゃくちゃな幻想に終始するだろう。それでいいのだろうか。

21 マルチメディアは、五感に迫ってくる。擬似的とは言え、それは生々しい感覚をもたらす。「冷たい」というよりむしろ。「温かい」存在であると言えるだろう。

22 デジタルは冷たい、アナログは温かい。そろそろ、そういった固定観念を捨てるべきではなからうか。

問・この文章の内容に関する説明として合うものには○、合わないものには×をつけましょう。

1…〈人との豊かな関わりを大切に生きていくことの大切さを、「デジタル」と「アナログ」の関係をとおして知ることが、まず重要なことである。

2…〈「デジタル」は、つながりが切れているように思えるが、実は、時間的にも空間的にもつながりを広げていく力の強い存在である。

3…〈デジタル教材を批判する人たちは、それらの教材が、写真や動画などによる多様な表現を可能にするため、人々の関係が疎遠になると考えている。

4…〈「アナログ」は擬似体験を得るものだが、「デジタル」は実体験を得ることができるものであるという点で、「デジタル」のほうが優れている。

5…〈遠い他国の写真を見て、「こんな国があるのか、暑そうだな、生活が大変だろうな」などと想像をめぐらすことができるのは「デジタル」の持つ「温かさ」の現れだと言えることができる。

問・この文章で筆者が述べたいことを簡潔に八十字程度でまとめましょう。

5								
10								
15								
75								
80								